

平成 22 年度第 2 回 (通算第 33 回) MT 委員会 議事録

日時: 5 月 18 日 13:30-15:00

場所: 仁科記念棟 2F 会議室 (201 号室)

出席: 酒井(委員長)、上垣外、上野、上蓑、加瀬、久保野(CNS)、下浦(CNS)、神原、久保、福西、上坂(UEC: オブザーバ)、本林(オブザーバー)、延與(オブザーバー)

欠席: 櫻井、若杉、森田

(順不同・敬称略)

【報告】

1. 加速器運転状況報告

- 現在進行中の BigRIPS 実験 48Ca ビームシリーズについて説明があった。

2. BigRIPS関連実験のMT割当募集

- 前回のMT委員会で議論した通り、RNC & CNS センター長合意の下
 - BigRIPS / ZeroDegree / SHARAQ experiments with $E/A=250$ MeV primary beams (i.e., AVF injection) of around three weeks duration in October
 - BigRIPS / ZeroDegree experiments with $E/A=350$ MeV ^{48}Ca primary beams of around 5.5 weeks duration in November and December

として下期のBigRIPS関連実験のみ、先行してMT割当募集を開始(5/12→6/6)。その後、

- 6/7-11 : プラン策定・公開。
- 6/14-18 : 意見募集・場合によってはプラン修正。
- 7/初旬 : 旧RARF施設下期MT割当募集 (下旬に締め切り)。
- 7-8月 : まとめて安全審査。平行してMT割当案策定。
- 9月 : まとめてMT委員会にて承認

の予定。また、BigRIPS関連実験で利用予定の一次ビームとして、Call for BT scheduling requests にて下記暫定2年計画を提案した。

- Autumn 2010 : 250A MeV (AVF injection) beams, & ^{48}Ca (current call)
- Spring 2011 : ^{124}Xe , & 250A MeV (AVF-injection) beams
- Autumn 2011 : ^{238}U & Xe
- Spring 2012 : (open)

3. 上期 PAC 準備進捗状況

- NP-PAC : 委員の変更、および課題応募状況について説明があった。
- ML-PAC : RIBF分のみ募集中。5/21が締め切り。その後書類審査が行われる。
- 共用-PAC (先端研究施設共用促進事業「高エネルギー重イオン・RIビーム応用研究の推進」) 課題申請: 課題は随時受け付け中、第2回共用PACは6/30(水)午後2時から開催。

【議題】

1. 前回議事録の承認

2. LOIの取り扱い

- 従来、原則LOIはNP-PACで審査しなかったが、6月のNP-PACでは書類審査を依頼し、審査委員

を指名することとした。

3. 下期のMT割当てについて

- Xeビーム開発の割り当て方針、その他割当ての際配慮すべき事項が議論された。

4. RIBF非核課題について

- RIBF非核課題はML-PACで審議される。ML-PACの開催時期はRALの都合に大きく依存し、採択直後のRIBF非核課題は、NP-PAC終了後に行われるビームタイム割当て募集と時期があわない場合がある、という問題点が指摘された。
- しかしながら、RIBF非核課題だけ独立してPACを行うのは申請件数の観点から現実的でなく、またNP-PACで行おうとしてもその分野の専門家いないことから、これまで通りML-PACでRIBF非核課題について審議することとした。

5. 暫定二年プランに載っていないBigRIPS backlog について

- ^{78}Kr , ^{76}Ge ビームなど、暫定二年プランに掲載されていないbacklog実験について、今後どう対応すべきか議論された。
- 幾つかの対策案が提案されたが、MT委員長、RIBF担当副センター長、およびNP-PAC委員長で、本件について議論し、今後の対応を決めることとした。

6. MT委員会の日程

- 次回第34回MT委員会は 6/18(金) 13:30からの予定。
- 7月からは毎月第3金曜日で調整。

(以上)